

令和6年度

えんネット

報告書



ワークライフバランス

1) 教育

(1) ドクターキャリア形成特別講義（キャリア教育）

臨床実習前の医学科4年生対象にした男女共同参画講義（キャリア教育）を島根県医師会と共に、主催している。

【日 時】令和6年11月21日（木）9:40～16:10

【場 所】島根大学医学部臨床大講堂

【対 象】島根大学医学部医学科4年生

【主 催】島根大学医学部地域医療支援学講座 島根県医師会

【共 催】日本医師会 島根大学男女共同参画推進室

島根大学医学部附属病院ワークライフバランス支援室

【内 容】① WLB講演ならびにワーク

広島大学医学部附属教育センター 教授 蓮沼 直子先生

② キャリアモデルの紹介

島根大学医学部 呼吸器・臨床腫瘍学 学内講師 濱口 愛 先生

小児脳神経疾患治療センター センター長 君和田 友美 先生

高度脳卒中センター 副センター長 安部 哲史 先生

③ 島根大学男女共同参画の取り組み

島根大学副学長 河野 美江 先生

④ 島根県「えんネット」の取り組み

島根大学医学部地域医療支援学講座 助教 堀田 優希江

【医師会特別講演】

信州大学 信州がんセンター緩和部門教授 間宮 敬子 先生

「 緩和ケア医として生きること 」



(2) ワークライフバランス講義

令和6年12月17日(火)に和歌山県立医科大学医学部医学科1年生に対して、医学概論Ⅱの講義を「ワークライフバランスとヘルスプロモーション」と題して教授 佐野がオンラインにて担当した。学生たちは興味を持って聴講していた。

(3) 医師生活密着型実習

医師密着型実習とは、島根でがんばる医師に同行して実習を行い、自分の将来像を探すことを目的にした実習である。今年度は応募がなかったが募集中である。

協力女性医師の所属

- ・出雲徳洲会病院
- ・飯南病院
- ・浜田国保診療所連合体
- ・島根大学医学部附属病院 など

(4) セミナーの開催

〈ワークライフバランスセミナー〉

【日 時】 令和6年10月1日(火)18:00-19:00

【場 所】 島根大学医学部みらい棟4階 ギャラクシー

Zoomを使用したハイブリット形式

【対 象】 学生、医療関係者

【主 催】 島根大学医学部地域医療支援学講座

【共 催】 島根大学ダイバーシティ推進室

医学部附属病院ワークライフバランス支援室

【テーマ】 イキイキ個性の発揮が組織の成長へ～私らしいキャリア形成をめざして～

【講 師】 株式会社 Woman 's 代表取締役 一級キャリアコンサルティング技能士

宮崎 結花 氏

【参加者】 53名

概 要： 開催にあたって、ワークライフバランス支援室長より、当院のWLBの取り組みについてご紹介頂いた。

宮崎先生には、キャリアとは今までの歩んだ軌であり、自分を知ることで自分らしい未来を生きることができるようになる。また、自分らしくありたい事を明確化するメリットとして、主体的な行動になること、イキイキとした毎日になること、環境に働きかけられるよう

になることを教えて頂いた。

宮崎先生のセミナーを4年ぶりに開催し、前回はオンラインであったが、今回対面が叶い先生のエネルギー溢れる姿や、分かりやすいお話にみんなが引き込まれた。

今後もWLB支援室と協力しながら、職場環境の改善、仕事家庭の好循環を目指して活動を継続していきたい。



2) 学生との交流

女性医師の働き方、女性医師同士の横のつながりを持つために開催した。

女性医師らと学生とで議論が深まった。

第1回えんネット交流会

【実施日】7月16日(火) 18:00~19:00

【場 所】共通カンファレンス I

【参加者】医師5名 学生1名

【概 要】

第1回えんネット交流会を開催した。少人数ながら、参加者同士が聞きたいことを自由に話し合うことができ、有意義な情報交換の場となった。保育園や子育てに関する情報を共有して驚くことや参考になることが多かった。普段あまり話す機会の少ない他科の医師や学生との交流を通じて、新しい縁が繋がった。そして、ワークライフバランスをはじめとする様々な課題を共に話し合い解決に向け、少しでも役に立つ良い機会となったと感じる。

仕事と家庭の両立に悩んでいる方や、体験談を知りたい方には、是非今後の交流会にご参加いただければと思います。お待ちしております。

第2回えんネット交流会

【実施日】令和7年3月4日（火）17:30-18:30

参加者 学生2名 医師3名

少人数ながら和やかな雰囲気の中、医師のキャリア形成や専門医資格の取得、育児との両立について活発に意見交換が行われました。

海外では成果を上げつつ家庭の時間も大切にする医師が多く、その時間管理について質問したところ、留学経験のある医師から、日本と海外の子育てに対する社会の意識や雇用契約の違いについて学ぶ機会となりました。また、ジェンダーの特性を理解することが仕事や家庭生活にも役立つことが共有されました。

結婚や育児について具体的なイメージがなかった参加者からも「普段聞けない話が聞けて良かった」との声があり、有意義な会となりました。今後も開催予定ですので、ぜひご参加ください。



3) 就労支援

(1) 相談窓口

平成26年8月から働き方に不安を抱える方の窓口（えんネット）を設置し、出産・育児後の女性医師等が安心して職場復帰や、現在の働き方に悩みを抱える医師のために個々に応じた復職への相談も受け付けている。復職支援プログラム作成や復職に向けたシミュレーション教育等を支援して、専門に応じた対応が必要な場合は、支援担当員として協力いただく専門科の先生に相談を受けることも可能としている。

相談件数 20件

・相談窓口事業の相談内容

- ① 子育てと仕事の両立方法
- ② 離職後の段階的なスキルアップについて

- ③ 異動先の研修施設 院内保育所等 福利厚生状況
- ④ 身体的不調, 精神的不調, ライフイベントに関連した働き方
- ⑤ ライフイベントと奨学金返還免除期間

(2) 復職サポート

職場紹介、雇用についてサポートを行っている。勤務が開始された後は健康面、精神面での定期的なフォローを行っている。

相談実績 2件

4) 研究

学生のキャリア選択についての研究

研究者：堀田優希江・佐野千晶

医学生のキャリア認識が、どういった生物学的因子、社会的因子、経済的因子、環境因子、教育機会因子と関連しているのかについてキャリア・アンカー理論を応用し、研究している。

医学科1年生と医学科4年生に対してキャリア思考やWLBについてのアンケート調査を行っている。

5) 広報

(1) えんネットマガジンの発行

特集：チームワークを発揮して地域医療を守る
浜田医療センターを特集し、院長の栗栖泰郎先生、猪木迫彩香先生、青木萌子先生、松田花子先生、江田佐江子先生、川野早紀子先生にお話を伺った。

高齢の患者さんが多く、チーム医療が不可欠なこと、

子育て医師もサポートできる互いに支えあう医療を展開されていた。



(2) えんネットホームページ

キャリア支援・両立支援や学生支援の情報、学生教育について適宜更新している

<https://www.en-net.jp>



(3) えんネットグッズの作成

えんネットの活動周知のためにグッズを作成し、必要な方にお配りしています。

本年度は、かばんを作成いたしました。



5) 託児付セミナー支援

- 島根周産期新生児懇話会（島根大学医学部）

令和7年2月2日（日）9：00～13：00

